

# 行雲流水

No.248 令和4年9月26日発行

次なる「おのれの力」を試すチャンス

校長 寒河江 正人

さて、生徒諸君。今週でもう9月は終わる。

すると**2学期は、残り57日**。いよいよ**後半戦のスタート**だ！！

**5週間後**、3年生諸君は、**実力テスト（4回目）**。

そして、**9週間後**は、全学年が**2学期期末テスト**。

そのきみ、「そんなのまだまだ先のことだよ。」と、せせら笑うかな？

でも、**1週間を過ごすってのは、本当は早いってことを知ってんじゃないの？**

ところで、**この3連休**をどう使ったかな？

賢明な生徒諸君は、「**適度な休養**」で疲れをとりつつ、**気分転換**を上手に図りながらも、**これからのテスト**に向けた「**家庭学習のプランニング**」を確認・点検したはずだ。

つまりは、「**先んずれば、すなわち人を制す**」なのである。

もしも、まだ動き始めてないとしても、大丈夫。**今日から、すぐに行動を開始**しよう！

「**担任の先生や教科の先生からのアドバイス**をもらう」のもいいだろう。

「**テストに向けた学習の進め方が上手いクラスメイトに相談**する」のもいいだろう。

ただし、「**ここからの学習計画**」は、いつもたやすく順調に進むとは限らない。

見通しが甘かったり、「**様々な誘惑**」に負けて、計画どおりに進まなくなることもある。

そんな時は、ぐずぐず引きずるな。頭と気持ちを切り換えて、**計画を修正**し、立て直せ！！

「**私たち一人ひとりに与えられた時間には、限りがある。**」

「**時間は、平等に与えられるが、その使い方と効果は、その人次第なのだ。**」

「**テスト**」は、「**おのれの力を試す絶好の機会**」、すなわち「**試合**」である。

それまで「**学び、鍛え、磨いてきたおのれの力**」を試す「**試合の場**」なのである。

「さき先んずれば、すなわ即ち人ひとを制し、おの後るれば、すなわ即ち人ひとの制せらるるところ所と為る。」

「史記」 項羽本紀より

(他人よりも自分が先に行動することで、相手を制圧することができるが、

他人に遅れをとってしまい、後手に回ってしまうと、相手に制圧されることになる。)